予定価格	26,260,000	(消費税抜き)
調査基準価格	21,533,200	(消費税抜き)

入札調書(総合評価落札方式(簡易型))

1. 件名　三島川之江港環境調査
2. 所属事務所　松山港湾・空港整備事務所
3. 入札日時　令和8年9月11日　13時30分

執行員　官職　国土交通事務官
　　氏名　東　直毅

立会員　官職　国土交通技官
　　氏名　二宮　裕介

業者名	技術評価点の内訳					履行確実性度(⑥)	技術評価の得点合計(A)(①+②+③+④-⑤)×⑥	技術評価点合計(B)((A)／62.3×60)	第1回			第2回			備考
	配置予定技術者の資格及び実績等(①)	配置予定技術者の成績及び表彰(②)	賃上げの実施を表明した企業等(③)	賃上げが未達成の場合の減点措置(④)	ワーク・ライフ・バランス等を推進する企業として法令に基づく認定を受けた企業その他これに準ずる企業等(⑤)				入札価格	価格評価点(C)	評価値(B)＋(C)	入札価格	価格評価点(D)	評価値(B)＋(D)	
評価のウェイト	30	30	2	0	0.3	1.0	62.3	60	―	60	120	―	60	120	
株式会社東京久栄	30	24	2	0	0.3	1.0	56.3	54.2215	21,533,200	10.8000	65.0215				落札
日本工営都市空間株式会社	22	23	2	0	0.3	1.0	47.3	45.5537	21,587,000	10.6770	56.2307				
いであ株式会社	22	24	2	0	0.3	1.0	48.3	46.5168	22,650,000	8.2482	54.7650				
復建調査設計株式会社	19	18	2	0	0.3	1.0	39.3	37.8491	21,533,200	10.8000	48.6491				
三洋テクノマリン株式会社	30	24	2	0	0.3	－	―	―	21,525,000	10.8187	－				
株式会社エコー	26	18	2	0	0.3	－	―	―	21,505,000	10.8644	－				

※価格評価点＝価格評価点の配分点×(1－入札価格／予定価格)
　(小数点第4位(第5位切り捨て))

※入札金額は、入札者が見積もった契約金額の110分の100に相当する金額である。

公募型・簡易公募型競争入札の指名結果書

１　業務名　三島川之江港環境調査
２　所属事務所　松山港湾・空港整備事務所
３　公示日　令和8年7月14日
４　指名通知日　令和8年8月6日

参加表明書提出者	資格の有無	指名されなかった理由
株式会社エコー	○	
日本工営都市空間株式会社	○	
いであ株式会社	○	
三洋テクノマリン株式会社	○	
株式会社東京久栄	○	
復建調査設計株式会社	○	

【令和8年度　簡易公募型総合評価落札方式業者選定資料】

予算区分	港湾

件名	三島川之江港環境調査
業務概要・数量	本業務は、三島川之江港における岸壁整備による周辺環境への影響を把握するため、環境調査を実施するものである。 ・計画・準備　1式 ・流況調査　1式 ・水質調査　1式 ・底質調査　1式 ・騒音・振動調査　1式 ・環境生物調査　1式 ・安全対策　1式 ・協議・報告　1式 ・成果物　1式

	業務区分	業務の等級	発注形態
	測量・調査	A	単体
技術提案書のヒアリング実施日	入札予定日	履行期間	
－	令和8年9月11日	令和9年10月29日	

ランク：測量・調査　A等級

契約形態：簡易公募型総合評価落札方式

企業の同種業務実績：港湾において、以下の①②③を実施した業務（①②③は別件業務で可）
①流況調査
②騒音・振動調査
③環境生物調査

企業の類似業務実績：港湾において、以下の①②③のいずれかを実施した業務
①流況調査
②騒音・振動調査
③環境生物調査

特定（評価）テーマ：－

技術者の資格：・技術士（総合技術監理部門（建設又は環境）又は建設部門又は環境部門）
・RCCM（港湾及び空港部門又は建設環境部門）又は同等の能力を有する者（技術士部門と同様の部門に限る。）。
但し、港湾及び空港部門の場合は港湾関係の実務経験が3年以上ある者。
・APECエンジニア（業務に該当する分野）
・土木学会特別上級土木技術者、土木学会上級土木技術者又は土木学会1級土木技術者
・港湾海洋調査士（総合部門又は環境調査部門）

技術者の同種業務実績：港湾において、以下の①②③を実施した業務（①②③は別件業務で可）
①流況調査
②騒音・振動調査
③環境生物調査

技術者の類似業務実績：港湾において、以下の①②③のいずれかを実施した業務
①流況調査
②騒音・振動調査
③環境生物調査

絞り込み者数：10

| No. | 業者名 | ①予算決算及び会計令第７０条及び第７１条の規定に該当している者 | ②令和７・８年度測量・調査業務に係る一般競争（指名競争）参加資格のＡ等級の決定を受けていない者 | ③四国地方整備局から指名停止等の措置要領（昭和５９年３月３１日付け港管第９２７号）に基づく指名停止を受けている期間中である者 | ④会社更正法に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなくて一般競争参加資格への更正手続開始又は再生手続開始の決定後、四国地方整備局次長が別に定める手続に基づき一般競争参加資格の再決定を受けた者を除く。） | ⑤警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者等又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注工事等から排除要請があり、当該状態が継続している者 | ⑥参加申請しようとする者の間に資本関係又は人的関係がある場合 | ⑦業務成績
地方整備局、沖縄総合事務局及び国土技術政策総合研究所（港湾空港関係）の当該業務区分における業務成績の平均が過去２年度間連続して６０点未満である場合 | ⑧当該部門の建設コンサルタント登録
地質調査業者登録
当該業務に関する部門のコンサルタント登録あり。又は、公益法人及び独立行政法人、学校教育法に基づく大学又は同等と認められる機関
地質調査業者登録規程第二条の登録を行っている者
登録なし
ＪＶ申請の場合 | ⑨企業の業務の実績
［全国対象］
［平成２８年度以降］
業務の実績なし、又は、当該業務成績が６０点未満である場合
類似業務の実績あり
同種業務の実績あり
ＪＶ申請の場合 | ⑩災害協定を締結した団体への所属の有無
団体に所属していない
団体に所属している
ＪＶ申請の場合 | ⑪ワーク・ライフ・バランス等を推進する企業として法令に基づく認定を受けた企業その他これに準ずる企業等
認定を受けていない
認定を受けている | ⑫企業の業務成績
［地方整備局、沖縄総合事務局及び国土技術政策総合研究所発注業務（港湾空港関係に限る）］［過去２年度間］
平均８０点以上
平均６５点以上８０点未満（１点ごとに評価点を設定）
平均６０点以上６５点未満又は実績がない
平均６０点未満
ＪＶ申請の場合 | ⑬企業の業務表彰
［四国地方整備局対象］
［令和６年度以降］
四国地方整備局長表彰又はインフラＤＸ大賞（四国地方整備局長賞）を受けた者
四国地方整備局管内の部長等（部長、統括防災官、事務所長及び管理所長）表彰又はインフラＤＸ大賞（国土交通大臣賞、優秀賞）を受けた者
地盤工学会四国支部表彰のうち、技術賞、技術開発賞、研究論文賞、地域貢献賞、優秀表彰者賞を受けた者
四国地方整備局長表彰又はインフラＤＸ大賞（四国地方整備局長賞）を受けた者
ＪＶ申請の場合 | ⑭技術者の資格
技術士（総合技術監理部門（建設又は環境）又は建設部門又は環境部門）。但し、港湾及び空港部門の場合は港湾関係の実務経験が３年以内である者
港湾海洋調査士（総合部門又は環境調査部門）
ＲＣＭ（港湾及び空港部門又は建設環境部門）又は同等の能力を有する者（技術士部門と同様の部門に限る。）。但し、港湾及び空港部門の場合は港湾関係の実務経験が３年以内である者
ＡＰＥＣエンジニア（業務に該当する分野）
土木学会特別上級土木技術者、土木学会上級土木技術者又は土木学会１級土木技術者
資格なし
右記＊１）に加え当該業務に特化した資格を有している
左記以外
ＪＶ申請の場合 | ⑮技術者の同種・類似業務の実績［全国対象］
［平成２８年度以降］
同種業務の従事経験あり
類似業務の従事経験あり
業務の実績なし、又は、当該業務成績が６０点未満である場合 | ⑯技術者の業務成績
［管理技術者（担当技術者として従事した成績評定点しかない場合は、担当技術者）として従事した地方整備局、沖縄総合事務局及び国土技術政策総合研究所発注業務（港湾空港関係に限る）］［過去４年度間］
平均８０点以上又は直近の２年度間連続して平均８０点以上
平均６５点以上８０点未満（１点ごとに評価点を設定）
平均６０点以上６５点未満又は実績がない
平均６０点未満 | ⑰技術者の業務表彰
［四国地方整備局等対象］
［令和４年度以降］
又は［令和７年度以降］
四国地方整備局長表彰又は海外インフラプロジェクト優秀技術者国土交通大臣賞を受けた者
四国地方整備局管内の国土交通大臣、部長等（部長、統括防災官、事務所長及び管理所長）又は四国地方整備局長からの表彰又は感謝状を受けた者
四国地方整備局優秀技術者表彰、優秀技術研究発表会表彰、優秀ポスター賞、技術賞、地域貢献賞、優秀表彰者賞、優秀技術者賞、優秀技術活用賞、優秀技術開発賞、優秀技術賞、優秀技術研究論文賞、優秀技術発表賞、優秀技術者賞、優秀技術者表彰、優秀技術者賞、優秀技術者賞、優秀技術者賞